

イベント「ようこそ水素社会へ ～つくる・はこぶ・つかうを体験してみよう」 2017年1月28日(土)、29日(日)に開催

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称:未来館 館長:毛利 衛)は、2017年1月28日(土)、29日(日)に、東京都と共催でイベント「ようこそ水素社会へ～つくる・はこぶ・つかうを体験してみよう」を開催します。

化石燃料の近い将来の枯渇や地球温暖化防止といった観点から、現在、再生可能エネルギーに注目が集まっています。その普及拡大のカギを握るのが「水素」です。「水素」の特性を知り、今後、取り入れていくことで私たちの生活がどのように変わっていくのか、イベントを通して考えます。

本イベントは、パネル展示「探してみよう!身近なエネルギー!!」「エネルギーには課題がある!?!」「学ぼう!水素エネルギー!!」「水素を体験しよう!!(実験)」「ようこそ未来の水素社会へ!!」の5つのコーナーで構成され、水素社会の全貌を紹介します。また、トークイベントでは、専門家、技術者を招いて、水素社会の全体像、水素の運搬方法や活用技術についてお話いただきます。

ぜひ貴媒体にてご掲載、ご取材いただきますようお願い申し上げます。

■概要

開催日時: 2017年1月28日(土)、29日(日) 10:00~17:00

開催場所: 日本科学未来館 1階 コミュニケーションロビー、多目的ルーム

参加費: 無料 ※ただし、未来館の常設展の観覧は入館料が必要

主催: 東京都、日本科学未来館

■パネル展示

<コーナー1: 探してみよう!身近なエネルギー!!>

<コーナー2: エネルギーには課題がある!?!>

<コーナー3: 学ぼう!水素エネルギー!!>

<コーナー4: 水素を体験しよう!!(実験)>

<コーナー5: ようこそ未来の水素社会へ!!>

■トークイベント

名称: サイエнтиスト・トーク「これでエネルギー問題は解決!?!- 技術者が語る水素社会の最前線」

講師: 橘川 武郎 氏(東京理科大学)、西村 元彦 氏(川崎重工業)、大城 昌晃 氏(千代田化工建設)、古谷 博秀 氏(産業技術総合研究所)、粟津 幸雄 氏(水素供給利用技術協会)

開催日時: 2017年1月29日(日)13:30~15:30

開催場所: 日本科学未来館 1階 多目的ルーム

パネル展示に関するお問い合わせ先	取材/掲載に関するお問い合わせ先
東京都環境局地球環境エネルギー部 次世代エネルギー推進課 TEL:03-5388-3420 内42-702	日本科学未来館 事業部 展示企画開発課 広報普及担当 (press@miraikanjst.go.jp) 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150
トークイベント、日本科学未来館に関するお問い合わせ先	
日本科学未来館 事業部 展示企画開発課 広報普及担当 (press@miraikanjst.go.jp) 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150	

■イベント詳細

「ようこそ水素社会へ～つくる・はこぶ・つかうを体験してみよう」

私たちの暮らしになくてはならないエネルギー。石油、天然ガス、石炭といった今までのエネルギー源は、近い将来なくなってしまったり、利用するときに CO2(二酸化炭素)を排出して地球温暖化の原因になったりするものがほとんどです。そのため、現在は化石燃料から、再生可能エネルギーへの転換が求められています。そこで注目されるのが「水素」です。水素技術を使えば、エネルギーを貯めて、運ぶことができるため、天候に左右されがちな太陽光や風力による電力供給を加速することができます。また、水素は使う時に CO2 を出しません。でも、水素を使うことに危険はないのでしょうか？ そもそもどうやって作って運ぶのでしょうか？ そして水素を使うと私たちの生活はどのように変わるのでしょうか？ イベントでは、パネル展示や実験によって、そのような疑問に答えます。また、29日には、サイエンティストトーク「これでエネルギー問題は解決!? 技術者が語る水素社会の最前線」も開催。専門家、技術者から水素社会のメリットや現在の課題などについて、じっくりお話しいただきます。水素社会の可能性と私たちの未来について、一緒に考えていきましょう。

■パネル展示

<コーナー1: 探してみよう! 身近なエネルギー!!>

私たちのもとへ運ばれ、使われるエネルギーをパネルで探しながら、エネルギーが私たちの日常にかかせないものであることを実感します。

<コーナー2: エネルギーには課題がある! ?>

化石燃料を使い続けることの問題や、再生可能エネルギーの弱点などを知り、水素技術に期待されている役割について紹介します。

<コーナー3: 学ぼう! 水素エネルギー!!>

水素の特徴や、利点、また気になる安全性について詳しく紹介します。

<コーナー4: 水素を体験しよう!! (実験)>※

実験によって、水素を「つくる」「はこぶ」「つかう」ことを体験してみます。

※体験は1人 3～5分程度、対象年齢なし、事前予約なし、最終受付時間 16:45(混雑状況によって受付終了を早める場合があります。)

<コーナー5: ようこそ未来の水素社会へ!!>

風力発電から水素をつくる実証実験や、福島と東京都が共同で行う CO2 フリー水素の活用に向けた取り組みなどをご紹介します。

開催日時: 2017年1月28日(土)、1月29日(日) 10:00～17:00

開催場所: 日本科学未来館 1階 コミュニケーションロビー

参加費: 無料 ※ただし、未来館の常設展の観覧は入館料が必要

URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/event/1612201520993.html>

■サイエンティストトーク

「これでエネルギー問題は解決!? 技術者が語る水素社会の最前線」

水素技術の専門家たちが、水素社会の全体像と、水素の運搬方法や活用技術についてお話しします。

再生可能エネルギー拡大のビジョンと、その中での水素技術の位置づけ、これからの水素技術の広がりについて東京理科大学の橋川武郎氏にお話しいただきます。さらに、水素技術の最前線に立つ技術者もお招きし、水素を貯めて、運び、使う技術のメリットや、都市部で水素を扱うことの安全性、懸念点などをうかがいます。

水素ステーションや燃料電池自動車は着実に増えてきています。これからやって来る水素社会と、私たちの望む未来像とはどう符合するのか、一緒に考えてみませんか。

開催日時: 2017年1月29日(日) 13:30～15:30

開催場所: 日本科学未来館 1階 多目的ルーム

参加費: 無料 ※ただし、未来館の常設展の観覧は入館料が必要

講師: 橋川 武郎 氏(東京理科大学) 西村 元彦 氏(川崎重工業)、大城 昌晃 氏(千代田化工建設)、古谷 博秀 氏(産業技術総合研究所)、粟津 幸雄 氏(水素供給利用技術協会)

※事前申込みは必要ありません。当日、直接会場へお越し下さい。

URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/event/1612220920992.html>